

バースト解析パイプライン開発状況 進捗状況

内容



- 基礎論文レポート（横澤、浅野）
- コード進捗状況
- ベテルギウスはCLIOで検出できる？

コード進捗状況



- デジタルシステム部のデータ取得部の一つの方法との連携を達成した。
- データが保存されるディレクトリ構造をキャッシュファイルとして保存させ、そのキャッシュファイルを利用して解析した時刻の入っているframeファイルを取り出すところまで行った。



ベテルギウスが爆発したら？

重力波モデル

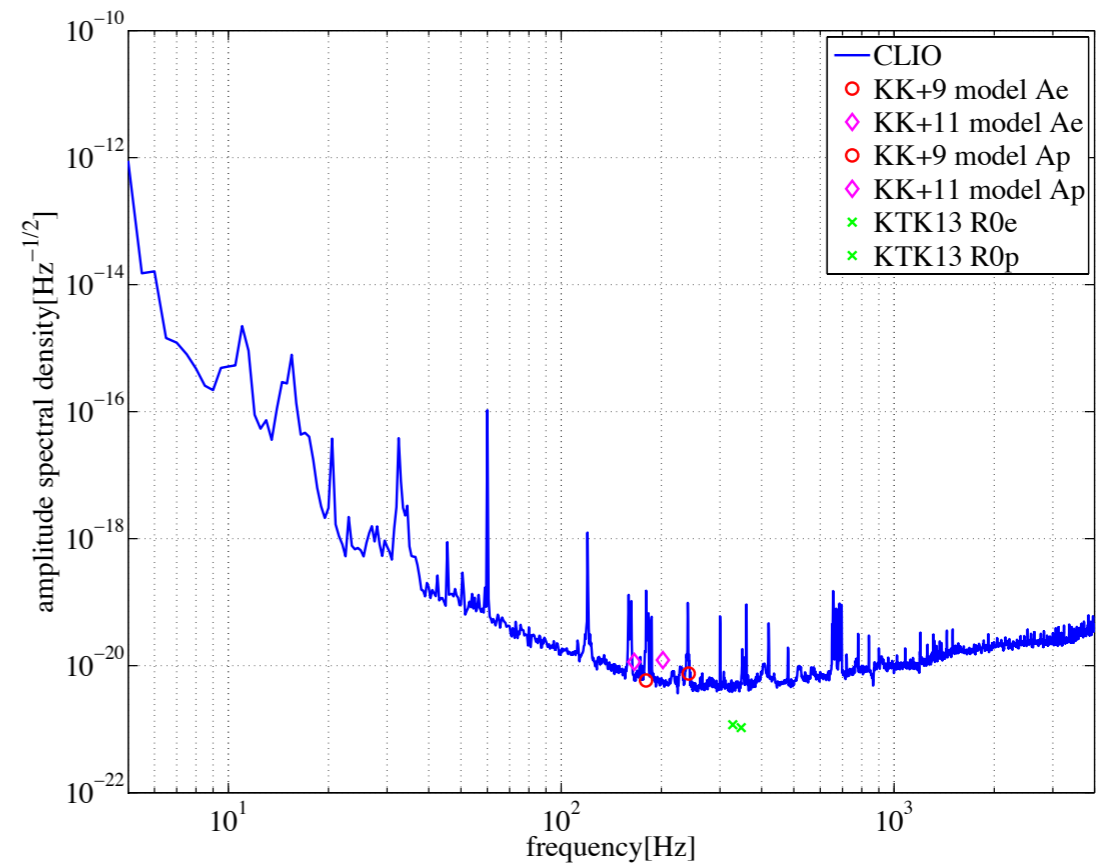
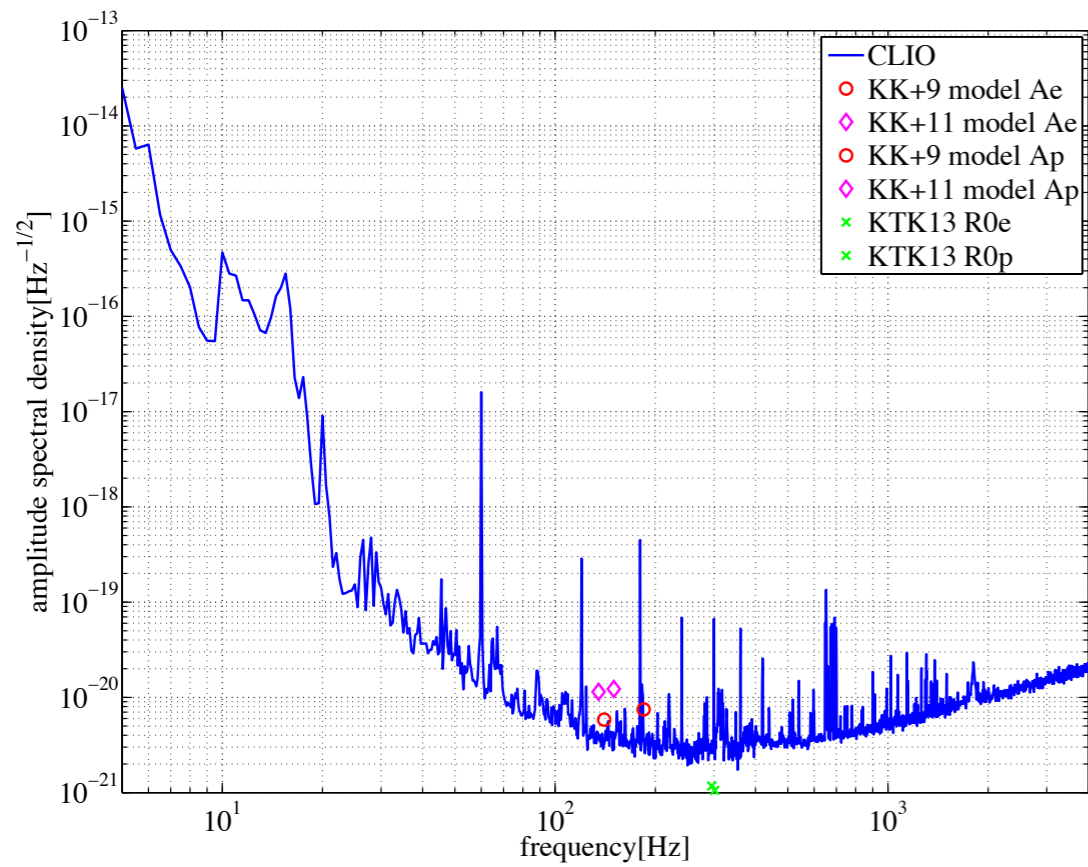


- 20太陽質量の赤色超巨星だと水素層が厚くなり自転がゆっくりしたものになって、SASI駆動や星の外側の対流などの、流体の動きによる重力波が一番あり得そう
- 固武+2009,2011の無回転モデル,黒田+2013モデルの無回転モデルを用いて調べた。

CLIO感度

2008年

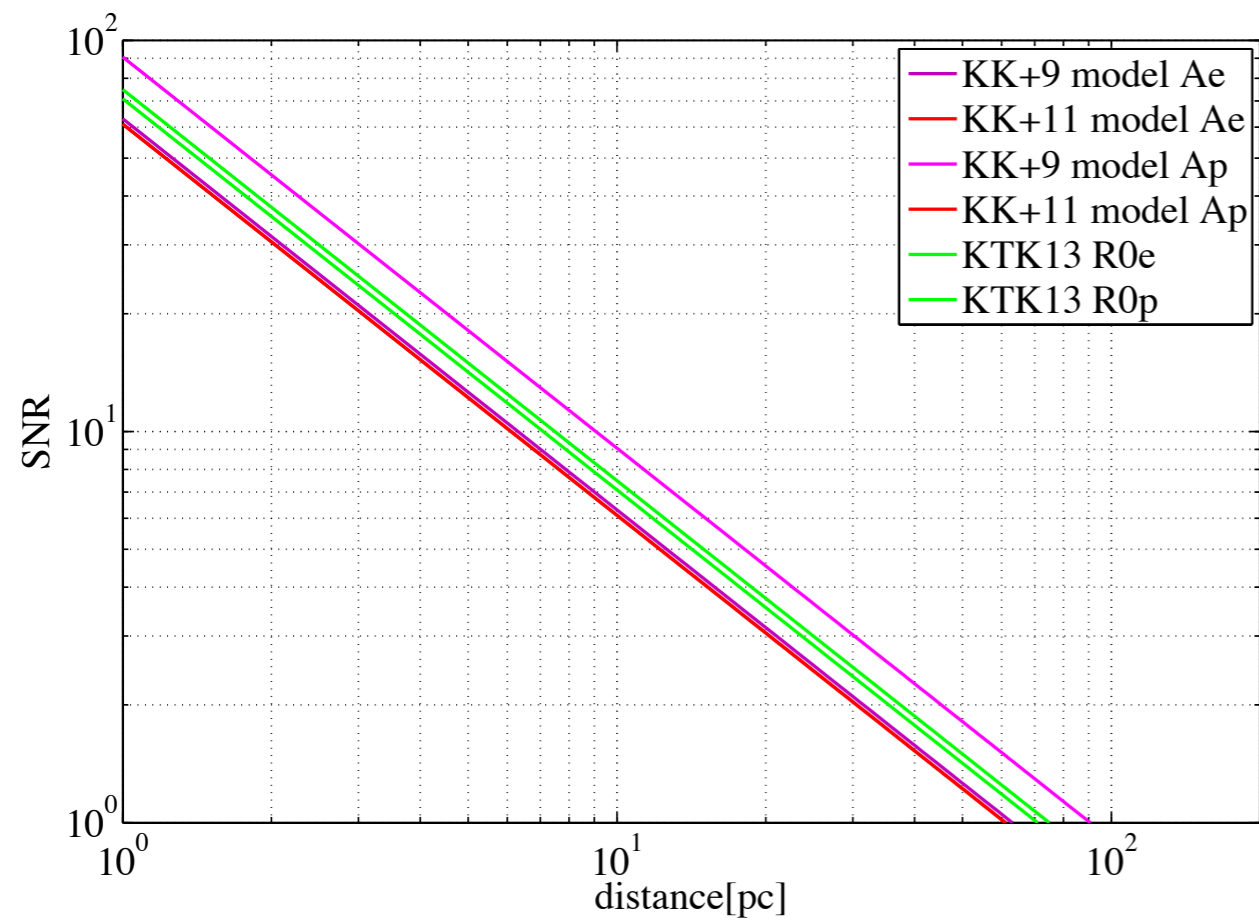
2013年



距離-SNR



2008年



2013年

